



交通まちづくり

世界の都市と日本の都市に学ぶ

交通まちづくり研究会 編集 (社)交通工学研究会 発行 丸善(株)発売所
平成18年7月発行 A5・213頁 定価2,415円 会員価格2,100円税込 ISBN 4-905990-59-9

本書は、「交通まちづくり」の基本を理解するための入門書であり、「交通まちづくり」の悩みに応える事例集です。三年間の自主研究の成果を基に、図や写真を数多く取り入れて、編集しました。

交通まちづくりの考え方、進め方、そして、情報ギャップを埋めるための工夫や、現状を理解し、施策効果を捉えるための測定手法を解説するとともに、交通まちづくりの先進七都市と交通まちづくりの主役たちの活躍を紹介しています。

地方分権社会における都市間競争を勝ち抜くために、まちづくりのビジョンとそれを支える交通システムの構築は、避けて通ることの出来ない重要課題です。「交通まちづくり」を通して、それぞれの町にふさわしい交通システムが構築され、都心部の衰退、社会的排除の緩和、ローカルガバナンスの構築といったまちづくりの重要課題に対して、交通計画が具体的に貢献できると期待しています。あなたも、本書を手にも「交通まちづくり」に参加してみませんか。



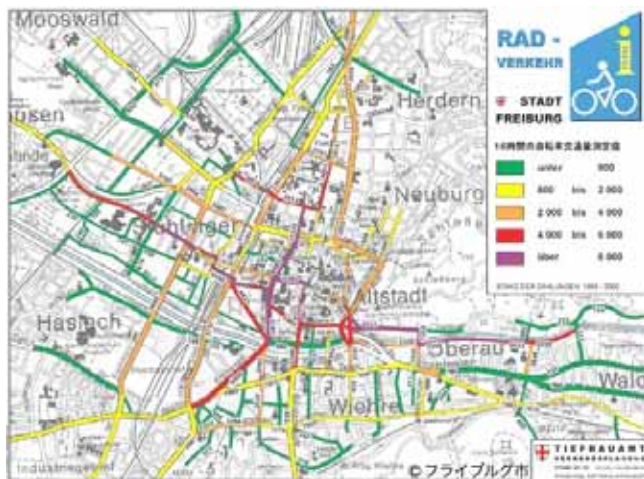
交通まちづくり研究会
主査 原田 昇

まちづくり3法改正の今だから読む 都市を美治す(みなおす)交通まちづくり

- ・交通まちづくり、それは都心交通計画
- ・ビジョン無くして交通まちづくりは無し
- ・交通まちづくりを阻害する情報ギャップ
- ・この都心、このバス、この電車はどうしてお客が増えているのか
- ・大気汚染ワースト都市が奇跡の復活 最も住みたい都市に
- ・自転車が一番使いやすい都市(まち)になる
- ・日本のコンパクトシティ 坂の上の雲のまちづくり
- ・『地域知・専門知・実務知』の3本の矢



北海道札幌市では都心交通ビジョンの提起を端緒に、市民1000人ワークショップなどの市民や関係者との継続的な対話を経て札幌都心交通計画を策定しました(関連3章,4章,5章,6章)



ドイツのフライブルク、ニュージーランドのクライストチャーチでは自動車交通量だけでなく道路区間別の自転車交通量も把握し交通まちづくりの指標としている(関連4章,5章)



長期目標(Vision)「最も自転車が使いやすい都市になる」を目指しPDCAサイクルにより年報も公表しながら成果を上げているニュージーランドのクライストチャーチ(関連3章,5章)



さっぽろ都心交通計画のPDCAサイクル(関連1章,4章,5章)

目次

第1章 交通まちづくりの基礎知識

- 1.1. 交通まちづくりとは
- 1.2. 交通まちづくりの特徴
- 1.3. 交通まちづくりへの期待

第2章 成功する交通まちづくり

- 2.1. 交通まちづくりの問題整理
- 2.2. 交通まちづくりのポイント
- 2.3. プレイヤーの見直しと協同作業としての交通まちづくり
- 2.4. 求められる交通まちづくりの理論的手法

第3章 交通まちづくりのはじめ方

～情報ギャップの解消から始めよう～

- 3.1. まちのルールを変える
- 3.2. 情報ギャップを埋める10のポイント
ポイント1: プロセス設計が大切
ポイント2: 調査・活動の予算確保をしっかりと
ポイント3: 交通問題をきっちり分析、みんなで共有
ポイント4: 多様な視点で、影響、効果を示すことが市民や関係者の納得につながる
ポイント5: 代替案の比較検討が大切
ポイント6: まちが目指す将来ビジョンを明示することが重要
ポイント7: 将来ビジョン作成段階から市民参加も有効
ポイント8: 有機的な施策展開プログラム
ポイント9: 社会実験の活用
ポイント10: PDCA サイクルが大切
コラム 大規模ワークショップの実際

第4章 交通まちづくりを測る(知る)

- 4.1. 何故交通まちづくりを測る(知る)必要があるのか?
- 4.2. 街を測る方法
- 4.3. 街を測ると何が分かる
コラム 日本にはこんなにクルマを気にせず安心して歩行できる空間がある
- 4.4. 交通まちづくりへの適用事例

第5章 交通まちづくりのモデル都市に学ぶ

- 5.1. 札幌市: 対話型交通まちづくり
- 5.2. 金沢市: 人と環境にやさしい交通まちづくり
- 5.3. 松山市: コンパクトシティの実現に向けた交通まちづくり
- 5.4. 伊豆地域: 情報提供を充実した観光交通まちづくり
- 5.5. フライブルク: 中心市街地をとことん活かす交通まちづくり
- 5.6. クライストチャーチ: PDCA 定着でオンリーワン目指す交通まちづくり
- 5.7. チャタヌーガ: 都市再生の奇跡と交通まちづくり
コラム 持続可能な都市交通への新たな方向性 ソウル市の取り組み

第6章 交通まちづくりの主要役

- 6.1. 事業者への期待 - 公共交通を活かしたまちづくり -
- 6.2. 市民団体の取り組み「LRT さっぽろ」
- 6.3. 市民共同方式による醍醐コミュニティバス
- 6.4. 社会実験を活用した国際通りのトランジットモール化への挑戦
- 6.5. 道路文化創造社会実験「TENJIN PICNIC」
- 6.6. 学生の豊かな発想で日本橋再生へ



5章 コラム 中央走行バス専用車線(ソウル)



3章 ポイント9 人と環境を重視した都心交通計画(札幌市)

交通



5.2 人とまちを結ぶ交通まちづくり(金沢市)



5.6 都心循環の黄色い無料低公害バス(クライストチャーチ)

お申し込みとお支払いについて

当会の会員以外の方は書店で購入できます!!

丸善(株)出版事業部 : 03-3272-0521 Fax: 03-3272-0693

丸善の本支店及び最寄りの書店で販売しております。書店店頭がない場合は「発売所丸善」とお申添え頂きご注文下さい。

会員の方は当会へお申込みください

書店では会員価格でのお取り扱いができませんので会員の方は当会へ書面(FAX可)又はホームページにてご注文下さい。書面では下記項目を記入の上、当会へお申し込み下さい。なお、指定の請求書がある場合は申込書と共に郵送願います。お支払いは、本と一緒に請求書等・振込用紙を送付致しますので原則として、着後2週間以内にお支払願います。

交通まちづくり 冊 会員番号 -

所在地 〒 都道府県

ふりがな
会社名 部・課

担当者氏名 電話 FAX

(社)交通工学研究会 〒100-0013 千代田区霞ヶ関3-3-1 Tel:03-3501-7761 Fax:03-3501-7762 http://www.jste.or.jp/